地熱	千kWh														
	kW														
水力	千kWh														
	kW														
その他非燃料由来の非化石（　）	千kWh														
	kW														
その他非燃料由来の非化石（　）	千kWh														
	kW														
その他燃料 化石	千kWh		※1									※1		※1	
その他燃料 非化石	千kWh		※1									※1		※1	
その他熱 化石	千kWh		※1									※1		※1	
その他熱 非化石	千kWh		※1									※1		※1	
小計	千kWh														
うち非化石	千kWh														
重み付け非化石	千kWh														
合計　GJ															
うち非化石　GJ															
原油換算 kl			Ⓢ-1				Ⓣ			Ⓣ'	Ⓢ-2				
うち非化石 kl															
前年度原油換算 kl															
対前年度比（%）															

備考　1　他者に供給する熱・電気を発生させるために使用した燃料の使用量については、自ら使用する熱・電気を発生させるために使用する化石燃料及び非化石燃料も含めた全体のエネルギー使用量の内数とすること。

2　※1 欄に記入する熱量換算値は、電気の量１千キロワット時を熱量 8.64 ギガジュールとして換算した値を用いること。また、この熱量換算値は小計欄には含めないこと。

１－２　電気需要最適化を踏まえた電力使用量の内訳

時間帯		単位	年度					
			使用量		連携分を除いたエネルギー使用量		連携省エネルギー分のエネルギー使用量	
			数値	原油換算 kl	数値	原油換算 kl	数値	原油換算 kl
月別	４月	千 kWh						
	５月	千 kWh						
	６月	千 kWh						
	７月	千 kWh						
	８月	千 kWh						
	９月	千 kWh						
	１０月	千 kWh						
	１１月	千 kWh						
	１２月	千 kWh						
	１月	千 kWh						
	２月	千 kWh						
	３月	千 kWh						
時間帯別	出力制御時間帯	千 kWh						
	需給が厳しい時間帯	千 kWh						
	その他の時間帯	千 kWh						
合計								

備考　1　事業者単位で月別・時間帯別のいずれか１つを選択して記入すること。なお、時間帯別による報告の際は、30 分単位又は 60 分単位で計測した電気の使用量について、出力制御時間帯、需給が厳しい時間帯又はその他の時間帯にそれぞれ集計したものを記入すること。

2　原油換算 kl 欄には、エネルギーの使用の合理化に関する判断基準で定める月別電気需要最適化係数又は時間帯別電気需要最適化係数を考慮した値を記入すること。

１－３　電気の需要の最適化に資する措置を実施した日数

電気の需要の最適化に資する措置を実施した日数	日

備考　1　ディマンド・リスポンスの対応を行った日数を記載すること。

2　ディマンド・リスポンスとは、電気の需給に係る状況の変動に応じて電気の需要量を増加又は減少させることをいう。

3　１日に数回ディマンド・リスポンスの対応を行った場合にも、「１日」として報告を行うこと。

4　設置する指定工場等のうち最も多い事業所の日数を記載すること。

１－４　電気の需要の最適化に資する措置の実績値等（任意で報告を求める事項）

アグリゲーター等とのディマンド・リスポンスに関する契約の状況		
ディマンド・リスポンス実施時の最大供給容量	下げディマンド・リスポンス	kW
	上げディマンド・リスポンス	kW
ディマンド・リスポンス実施量	下げディマンド・リスポンス	kWh
	上げディマンド・リスポンス	kWh
	需給調整市場約定量	kWh

備考　1　ディマンド・リスポンス実施時の最大供給容量は、設置する工場等におけるディマンド・リスポンス実施時の最も大きい値を記載すること。

2　ディマンド・リスポンス実施量は、設置する工場等における年度の合計量を記載すること。